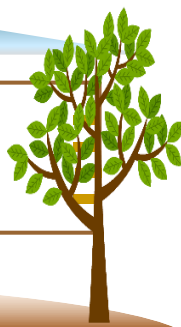


# ぼちぼちいこか

学校だより 10月号

2023.9.29 発行

教育理念  
生きる喜びを抱き  
自ら学びを拓く



## 豊かな実り 多様な学び

校長 大谷 京司

学校の田んぼの色合いも緑色から黄金色へと変わり、畦には彼岸花が赤色のアク



セントとしてその存在感を強烈にアピールしています。私が稲の様子を見に畔に踏み入ると、いなごがいっせいに跳び出し、その様子を少し上からトンボたちがあちらこちらに行き交いながら楽しんで見ているようです。収穫の秋が近づいたことを実感させてくれます。

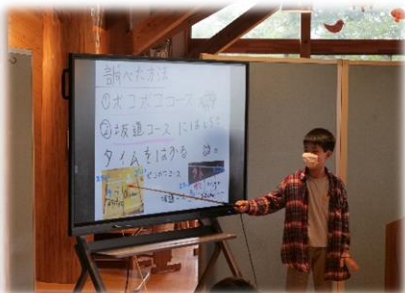
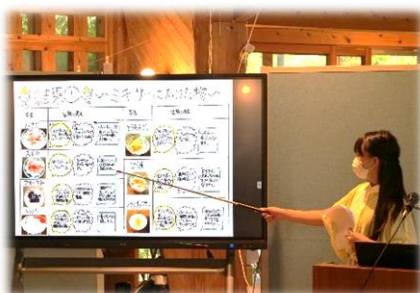


9月9日(土)に実施した「自由研究発表会」では、実に多様なテーマのもと、子どもたちがこの夏休みに研究した成果が発表されました。質疑応答では、保護者の皆様からも積極的に質問がなされ、研究発表の質が大変向上しました。改めて感謝申し上げます。印象的だったのは、質問に対して子どもが一生懸命考え、自分の言葉で説明していたことです。発表に関しては、基本的には原稿化されているので、子どもたちも安心して臨んでいたと思いますが、突然の質問に対して、悩みながらもそこで改めて自分の研究を振り返り、その中から答えを模索しているようで、とても有意義な時間に思えました。



保護者の皆様からの感想では、低学年のかわいらしい発表から高学年の興味深い発表まで楽しむことができたといった概ね満足度の高い評価をいただきました。

プレゼンの仕方をさらに高めていくことで発表のクオリティーが高まり、伝わりやすくなるのではないかという意見もいただき、今後の参考にしていきたいと思っています。





## 広い校庭でのびのびと ～玉小体育～



新学期始まって2日目の土曜日、玉川小学校のグラウンドをお借りして、低学年はティーボールを高学年はラグビーを行いました。

残暑が厳しい中でしたが、久しぶりにみんなで汗をいっぱいかきながら、思う存分体を動かすことができました。



## 「かかし」できました！



図工の時間にグループごとに作ってきたかかしが完成し、田んぼに立てられました。幼稚園の

ものも含めて10体のかかしが田んぼを見守っている姿はちょっとしたアートのような見ごたえがあります。ぜひご覧ください。



## 秋の野菜作りに向けて

農業を営む地域の方のご指導をいただきながら、秋植えの野菜を植えるための畝立てを行いました。



2学年ずつでペアを組んで行いました。高学年が低学年に鍬の使い方や肥料のあげ方などを優しく教えてあげている姿が印象的でした。

## 神奈川県民ホールに歌声響く

9月26日(火)、神奈川県民ホールに県内の私立小学校15校が集い、第62回神奈川県私立小学校音楽会が開催されました。

今までの練習の成果を力の限り大舞台上で発表できたことは、子どもにとって大きな自信につながったことと思います。

また、今回は他校の合唱や器楽合奏、吹奏楽もじっくり聞くことができ、大変刺激を受けた児童もいたようです。「あじさいの花」の合唱を聞きながら、「あじさいはもっと明るい感じなんだけどな。」と自分なりの感想をつぶやいている子や「さいごのえんそうがおとがきれいでした。」と感想を書いている子など、心で感じていることがよくわかりました。



## 自修館中等教育学校の生徒とSDGsかるた作り



昨年に引き続き、今年も自修館の中高校生とともにSDGsを考える活動の時間をもつことができました。自然環境保全センター周辺を散策後、中高校生・小学生が6グループに分かれてSDGsかるたを作りました。子どもたちは、「むだにものをすてないでリサイクルする」「きゅうしょくをのこさずがんばります」

「自然は人間だけのものではないから動物の住むところもあるようにする」「水や電気は大切に使う」など、今まで頭で何となく理解していたことを自分の生活に当てはめて、今後に向けて新たな気付きをもったようでした。

